

シンポジウム

# アイルランドに学ぶ国際競争力 雇用法制と労使関係の最新動向

参加無料 | 先着50名 | 同時通訳あり（英↔日）

日時 2026年2月13日（金）

時間 13:00～15:30（受付：12:30～）

場所 東京国際フォーラム（会議室G402）

## テーマ『アイルランドに学ぶ国際競争力：雇用法制と労使関係の最新動向』

グローバル経済の進展に伴い、働き方の多様化や国際的な事業展開が加速する中、アイルランドは多国籍企業の集積を背景に、柔軟性と保護を両立させた労働法制を発展させており、グローバル人事に資する重要な知見を提供する国として注目を集めています。

本シンポジウムでは、アイルランドにおける労働法制および労使関係の基本構造と最新動向を整理するとともに、国際企業が直面する人事・労務上の課題に対する実務的な要点を共有いたします。

さらに、日本企業にとって参考となる人材マネジメントや職場づくりのポイントや今後の展望について、皆さまご自身で考えるきっかけとなる視点も得られます。

### 登壇者



講演者 **Sharon Vize** / Cpl 最高人事責任者

Cplの最高人事責任者として、CEO直轄でPeople戦略を統括。

アイルランド／英国で約14,000人を支えるHRを牽引し、人材の獲得・育成・定着と、インクルージョン、俊敏性、継続学習の文化づくりを推進している。労働法・雇用規制・コーポレートガバナンスの知見を基盤に、コンプライアンス対応、従業員対応（ER）、組織変革まで幅広くリード。Open Doors\*理事、CIPD（英国人材開発協会）上級フェロー。

\*社会的弱者の就労支援に取り組むアイルランドのNPO



パネリスト **島田 裕子** / 京都大学教授

社会法学・労働法を専門とし、平等取扱い原則や労働契約の内容規制を中心に研究している。

ドイツ労働法に関する比較法的検討や、同一労働同一賃金、非典型雇用の処遇、主要判例の分析に多くの成果を持つ。日欧比較法セミナーや欧州の大学での招待講演も行い、労働法政策を国際的視点から考察している。



パネリスト **Colleen Cleary** / Simmons & Simmons LLP Ireland  
パートナー 兼 雇用法部門統括責任者

国際法律事務所Simmons & Simmons LLP Irelandのパートナーで、雇用法ユニット責任者。複雑・機微な雇用法案件の助言に定評があり、訴訟対応にも強みを持つ。医療、テクノロジー、金融サービス分野などを支援し、国境を越える雇用問題・紛争にも対応。アイルランドおよびイングランド／ウェールズの弁護士資格を有し、職場調査（調査・調停）にも精通。国際的な専門家評価でも高く評価されている。

【お申し込み先】 参加ご希望の方は、以下のフォームまたはQRコードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/c7xymzG2LR>

締切日：2026年2月6日（金）

主催：株式会社BREXA CrossBorder (✉ ILR-bcb@brexa.com)

本事業は、厚生労働省から株式会社BREXA CrossBorderに運営を委託しています。



**BREXA**  
CROSS BORDER